

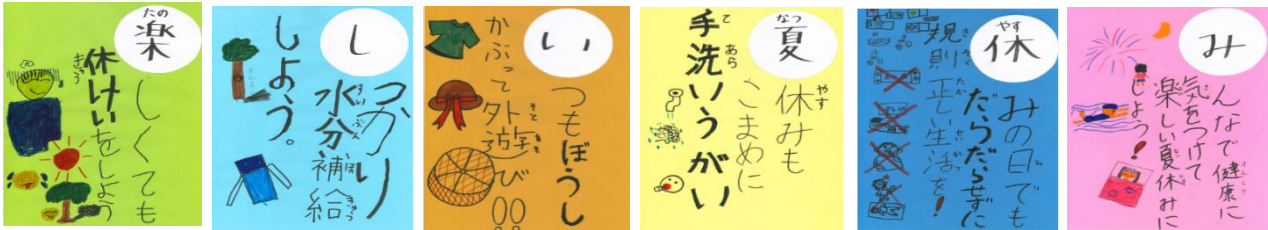


《学校教育目標》 夢をもち 自ら学ぶ～つなげる・つながる～

長迫の丘だより

令和5年7月20日
長迫小学校通信No.8
校長 高尾 千草

充実した 楽しい夏休みを！～42日間、元気でね！～



今年度の夏休みは42日間です。ご家庭でも色々な計画を立てておられることでしょう。

上の画像は、保健給食委員が作成したものです。夏休みは、日頃できないことに挑戦し、事故や病気に気をつけて、楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。

1 学期終業式校長講話

今日で1学期が終わりました。いろいろなことを学び、体も心も大きく成長した1学期になりました。

入学当時、あどけなかった1年生も、今は、勉強が大好きな1年生になりました。6年生は、最高学年として運動会や縦割りそうじ等、学校のリーダーとしてあらゆる場面で、率先して行動できる力を身に付けましたね。2年生は1年生のお手本になるよう優しいお兄さん、お姉さんになりました。3年生は長迫小で一番の挨拶名人になりました。「ピタッと止まって挨拶」がばっちりです。4年生は長迫小で一番新聞を読んで、世の中のことを知ろうとしていました。NIEタイムで新聞を読んで、自分の考えを持とうとしていました。5年生は、周りの人のために進んで働くことができました。特に掃除は汗が出るくらい一生懸命でした。

さて、1学期の始業式で、「自分の未来の地図を書くのは自分」、つまり、目標を自分で決め、それに向かって頑張ることが大切だという話をしました。1学期の始めに立てた目標は達成できましたか。

そのとき、「ヨシタケシンスケ」さんの「ぼくはいったいどこにいるんだ」という本を紹介しました。その中に「ぼくのみらいのちず」というページがあります。

ぼくのみらいのちずって、こんなかんじかなあ。どんなコースになるかは わからないけど、どのコースをとっても ぼくはぼくらしく なっていくんだとおもう。どのコースにも、それぞれたからものが かくれているはずだ。

「なりたい自分になる」には、道は1つではありません。「自分はどうしたらよいのか」、1学期、皆さんは、しっかり考えながら生活しました。楽しいことだけでなく、しんどいなあと思ったことや辛いなあと思ったこともあったけれど、家族や先生、友達に支えてもらいながら乗り越えてきました。乗り越えたことで、それらが宝物になりましたね。目には見えないけれど、皆さんは、今、両手にたくさんの宝物を手に入れています。本当に1学期、よく頑張りました。

明日から、42日間の楽しい夏休みが始まります。1学期に「自分の命は自分で守る」ための学習をたくさんしました。それを生かし、事故や病気に気をつけ、日頃できないことに挑戦し、充実した夏休みにしてください。8月4日の全校登校日に元気に登校してきてください。

交通事故に注意！～「止まる・見る・聞く・待つ」～

呉市立学校に通う児童生徒が関係する交通事故が4～6月に16件発生し、過去5年で最多だった令和3年度の年間発生件数(12件)を上回ったというニュースが流れました。PTAのお知らせにもありましたが、道路や横断歩道を渡る時の安全確認である「止まる・見る・聞く・待つ」を再度、ご家庭でも確認してください。

道路を渡る
前に止まる



車が来ない
か見る



車の音を
聞く



車が通りすぎ
るまで待つ



ヤングスポットに掲載～～

「応急処置を学んで」

五年 平佐 希帆

保健の授業で、呉市消防局の消防士の方に応急処置について教えていただいた。応急手当には、「苦痛の軽減」「悪化防止」「救命」の三つの目的があるそうだ。

私は、一年生のとき、学校で突然、鼻血が止まらなくなり、救急車で運ばれたことがある。救急車の中で、「自分はどうなるんだろう」とこわかった。お母さんに早く来てほしかった。その時、「大丈夫だよ。」と声をかけてもらい、ほっとしたことを今でも覚えてる。

けがや病気をしたときは、誰でも不安な気持ちになる。しかし、近くにいる人が、はげましの言葉をかけることで、不安は減り安心な気持ちになる。体はとも痛いかもしいないけれど、心の痛みは減ると思う。応急手当は、大人だけでなく、子どもでもできる。もし、低学年が転んで泣いていたら、学んだことを生かして応急手当ができればと思う。少しでも痛みが和らぐよう、優しい言葉をかけてあげたいと思う。



「大丈夫だよ。」この一言で「心の痛みが減っていく。」素晴らしい一文だと思います。「言葉の力」ですね。緊急時はもちろんですが、日頃から、相手を励ましたり、元気にしたいする言葉をかけるよう努めたいものです。

水の事故に注意！～「浮いて待て！」～

高学年が、水災害や水難事故を防ぐため、呉海上保安部の方に、「背浮き体験」を指導していただきました。おぼれそうになったら、「浮いて待つ」ことが大事なのだそうです。そのために、ペットボトルやランドセルなど、身のまわりの物を使って浮き、助けが来るまで待ちます。また、ライフジャケットの有用性を体験することもできました。



川や海での遊びは楽しいですが、自然ならではの危険も伴います。自然を甘く見ず、海や川などそれぞれの自然環境の特徴を理解し、事故につながりやすい危険な場所や危険な行為などを知っておくことが重要です。

浮いて待て！



クーラーボックス



ペットボトル



ランドセル



ライフジャケット

防災ポスター～学びを地域に～

6年生が総合的な学習で「防災ポスター」を作り、自治会長様のご協力を得て、各自治会の掲示板に貼らせていただきました。学校での学びを学校だけに留めるのではなく、地域に発信し、いざというとき命を守る行動に移してもらうためです。ポスターを読まれて、ご感想などがありましたら、学校までお寄せください。

避難のタイミングは？

避難グッズは？

避難するときの注意事項は？

なぜ避難するの？

避難所はどこ？

メリット・デメリットは？

大雨の時に避難する？～早めの避難～

夜中に大雨が予想される時は強くなる前に避難する事が重要だ。また、強い雨や長雨の時は市町村の防災無線や緊急警報メールなどに注意して欲しい。また、大雨の時は大雨警報や大雨注意報が出されますが、警報レベル4まで必ず避難するようにしよう。

自分の命は自分で守る

土砂災害について～避難の大切さについて～

●避難の大切さ
右の資料は西日本豪雨の避難した理由と避けた理由について調べた結果です。避難した理由としては避難勧告が出たからや他人の助けのおかげです。避難しなかった理由としては、自宅の方が安全と判断したや近所の人が避難してなかったなどです。

次に、ハザードマップを見てください。長迫小学校区は危険な場所が多いです。大雨の時、みなさんは避難したことがありますか。

●避難所にある物について
避難所に行くとき、ご飯やマスクなどを忘らうことができません。ラジオがあるので、情報を確認することができます。また、避難所には避難用の粉ミルクも用意されています。

●避難した時のメリット・デメリット
避難した時のメリットとしては、食料が足りず心配しなくていい、避難グッズがあることです。また、避難した時のデメリットとしては、お風呂がなかったりトイレがなかったりします。デメリットはあるものの、命が助かるので、デメリットはなるべく忘れないで避難しましょう。

長迫小学校 6年 松田 翔

おめでとう！

「呉市歯と口の健康習慣図画ポスター作品展」

入選

2年 池原 大翔



長迫小学校相談窓口

長迫小学校

☎ 22-3191

※中村英美スクール・カウンセラーの相談日は、**8月29日(火)**の午後です。希望される方はご連絡ください。